

# 教 育 委 員 会 日 程

1 日 時 令和4年10月3日(月) 午前10時00分から

2 場 所 教育委員会室

3 日 程

第1 墨田区教育委員会教育長職務代理者の指名

第2 委員の議席

## 議決事項

第1 議案第36号 行政財産(立花体育館に係る土地)の所管換えについて

第2 議案第37号 墨田区登録文化財の登録について

## 報告事項

第1 地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴う関係規則の改正について(資料1)

第2 「墨田区学習状況調査」の結果について(資料2)

## 議案第36号

## 行政財産（立花体育館に係る土地）の所管換えについて

上記の議案を提出する。

令和4年10月3日

提出者 墨田区教育委員会教育長 加藤 裕之

（提案内容）

別紙のとおり所管換えを行う。

（提案理由）

旧立花小学校跡地の立花体育館に係る土地について、墨田区公有財産管理規則第2条第8号の規定による所管換えを行う必要がある。

## 行政財産（立花体育館に係る土地）の所管換えについて

## 1 理由

旧立花小学校の跡地として利用されている立花体育館について、建物は、平成23年4月1日付けで区地域力支援部（スポーツ振興課）に所管換えを行ったが、土地については、教育委員会が、隣接する立花幼稚園の土地と一体的に管理していた。

今般、地域力支援部から立花体育館に係る土地についての所管換え依頼があったことから、立花体育館と立花幼稚園の土地を区分し、立花体育館に係る土地の所管換えを行う必要がある。

## 2 所管換えを行う行政財産

台帳番号	名称	種類	所在		面積
			地番	住居表示	
6414	立花幼稚園	土地	墨田区立花 一丁目1番14	墨田区立花 一丁目25番9号	4,730.09 m <sup>2</sup> のうち 2,384.11 m <sup>2</sup>

	立花体育館	立花幼稚園	合計
敷地①	(A) 2375.62㎡	(C) 2240.86㎡	4616.48㎡
敷地② (後退用地)	(B) 8.49㎡	(D) 105.12㎡	113.61㎡
計	2384.11㎡	2345.98㎡	4730.09㎡



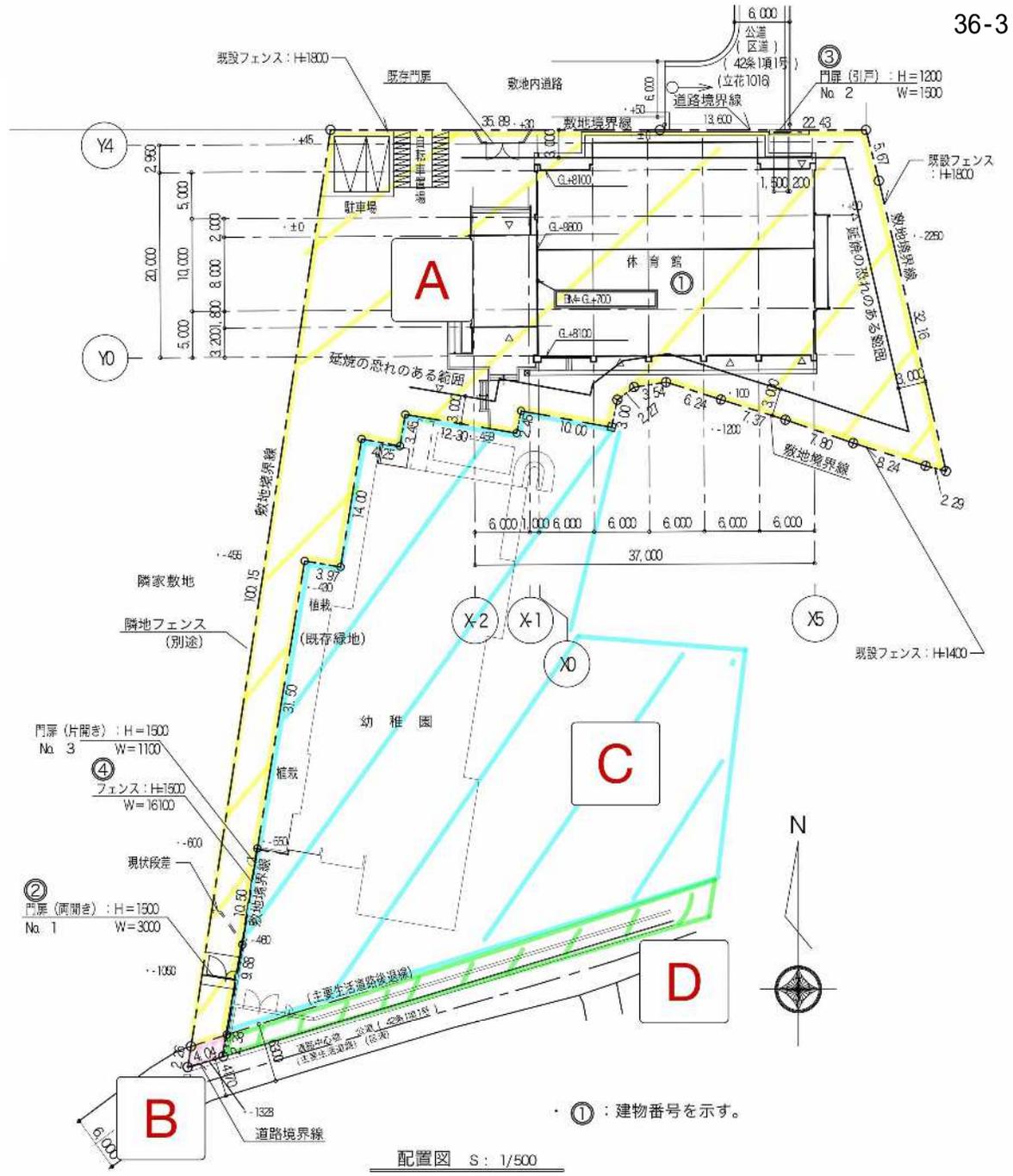
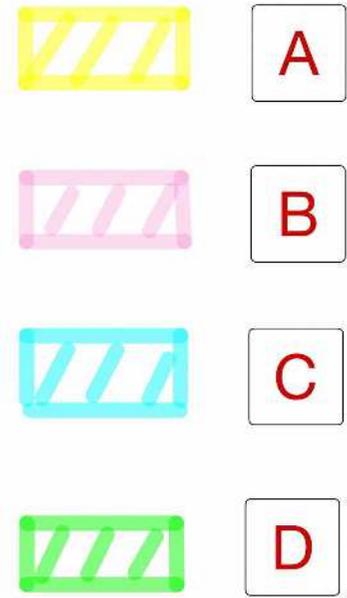
申請地 墨田区 立花 一丁目 1番14  
 (住居表示 墨田区 立花 一丁目 25番10号)

案内図

工事名称 旧立花小学校屋内運動場内部改修その他工事  
 建設地 墨田区 立花 一丁目 1番14  
 住居表示 墨田区 立花 一丁目 25番10号  
 主要用途 体育館  
 工事種別 用途変更 (改修工事)  
 用途地域 第一種住居地域  
 防火地域 防火地域 敷地面積  
 その他の区域 2.2m第三種高度地区  
 日影規制 4.0H-2.5H 測定面 H=4.0M  
 建ぺい率 60%  
 容積率 240%  
 敷地面積 2384.11㎡  
 建築面積 775.15㎡  
 延べ面積 738.61㎡

工事区分表

機器名	箇所数	建築工事	別途設備工事
照明器具	24箇所	穴あけ開口補強のみ	器具及び取付工事
便器	2箇所	穴埋め	既存撤去部分
床排水口	4箇所	穴埋め	既存撤去部分
床掃除口	4箇所	穴埋め	既存撤去部分
ユニットシャワー	2箇所	据え付け	配管取付工事
V型側溝集水柵	5箇所	据え付け	配管取付工事



①：建物番号を示す。

配置図 S: 1/500

凡例  
 - - - 敷地境界線 を示す。  
 [ ] 用途変更建物 及び申請建物 を示す。  
 [ ] 延焼の恐れのある範囲 を示す。  
 ⊕ Q±0からの隣地レベル を示す。

一級建築士事務所 都知事登録 第44782号  
**墨田建築設計協同組合**  
 東京都墨田区西回四丁目19番7-301号  
 一級建築士 (大田) 登枝 第56418号  
 管理建築士 伊川 哲夫

PROJECT 旧立花小学校屋内運動場内部改修その他工事  
 TITLE 全体配置図・案内図

SCALE 1/500	DATE 2019.11.30	SHEET NO A-03
CHECKED	DRAWN	

4 墨地入第 5 6 5 号

令和 4 年 9 月 7 日

教育委員会事務局次長

宮本 知幸 様

地域力支援部長

後藤 隆宏

(公印省略)

## 行政財産の所管換えについて(依頼)

下記の行政財産について、教育委員会から地域力支援部に所管換え処理をお願いいたします。

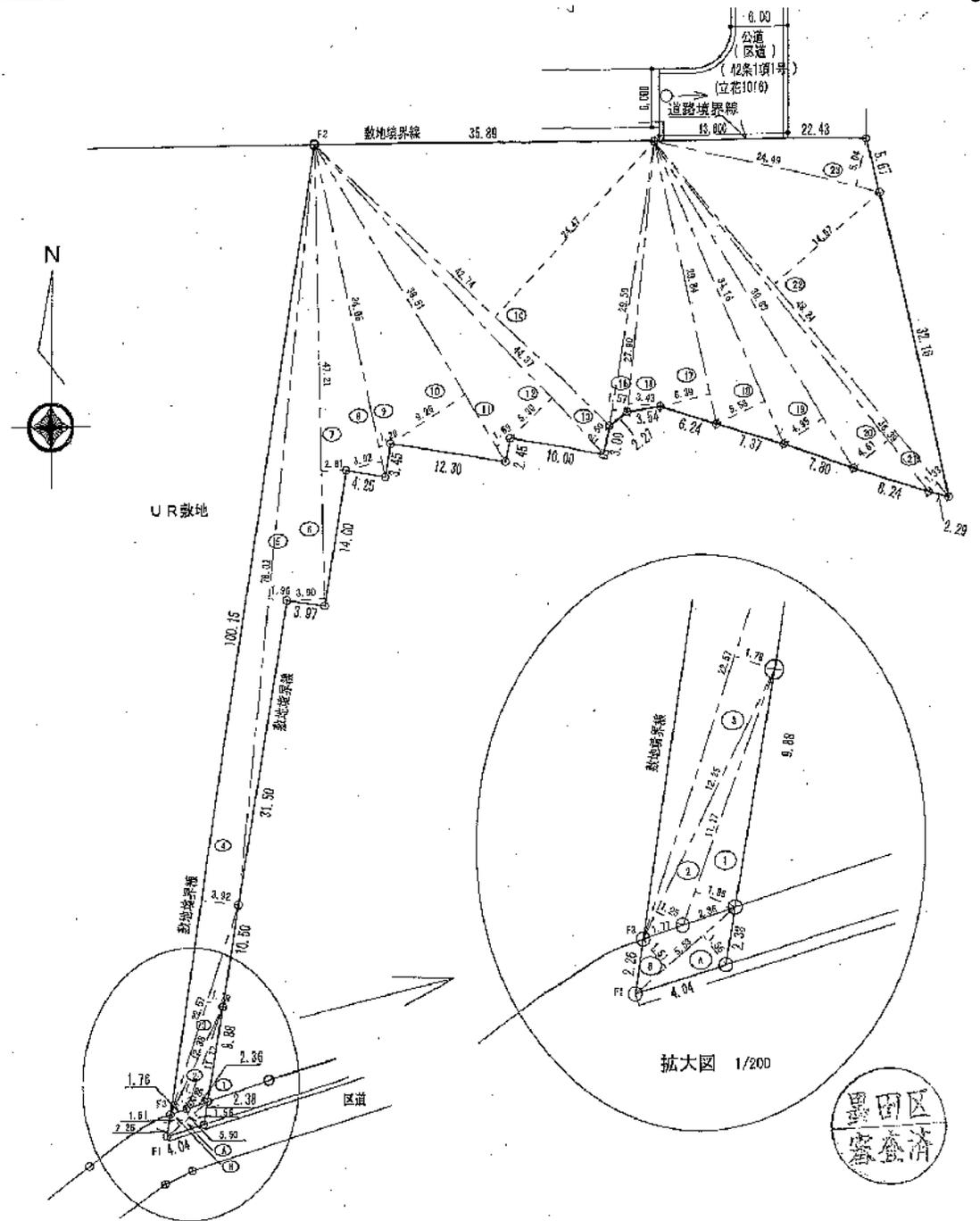
## 記

- 1 行政財産  
台帳番号 6 4 1 4  
名 称 立花幼稚園  
所 在 (地 番) 墨田区立花 1 丁目 1 番 1 4  
(住居表示) 墨田区立花 1 丁目 2 5 番 9 号  
種 類 土地  
面 積 4,730.09㎡のうち2,384.11㎡
- 2 所管換えの理由  
財産台帳上、立花体育館に係る土地が立花幼稚園の土地面積に含まれているため、土地を区分し、立花体育館に係る土地を地域力支援部の所管に変更する必要がある。
- 3 所管換え日  
速やかに所管換えをお願いします。
- 4 求積図  
別紙のとおり

【担当】地域力支援部スポーツ振興課 加島  
内線 5 4 8 6

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
A	5.53	1.56	8.6268	4.31340
B	5.53	1.51	8.3503	4.17516
1	11.17	1.85	20.6645	10.33225
2	12.35	1.26	15.4675	7.71875
3	22.57	1.78	40.1745	20.08730
4	100.15	3.92	392.5880	196.29400
5	78.02	1.96	162.9192	76.49060
6	47.21	3.90	184.1190	92.05950
7	47.21	2.61	123.2181	61.60905
8	34.96	3.92	137.0432	68.52160
9	34.96	1.29	45.0864	22.54320
10	38.51	9.26	356.8026	178.40130
11	38.51	1.69	65.0819	32.54095
12	44.37	5.90	261.7830	130.89150
13	44.37	2.50	110.9250	55.46250
14	42.74	24.47	1,045.8478	522.92390
15	28.50	1.57	48.3150	23.15760
16	27.90	3.43	95.6970	47.84860
17	29.84	5.39	160.8378	80.41880
18	34.16	5.68	193.8288	96.91440
19	36.83	4.95	182.3085	91.15425
20	46.30	4.61	213.6430	106.82150
21	48.24	1.33	64.1592	32.07960
22	48.24	14.67	707.6808	353.84040
23	24.49	5.04	123.4296	61.71480
合計				2,384.11415
敷地面積				2,304.11 m <sup>2</sup>

求積図 1/500



\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

一般建築士事務所 相和事務所 第 44782 号

墨田建築設計協同組合

東京都墨田区西国町1丁目7-301号

一般建築士(大衆)登録 第55418号

PROJECT 旧立花小学校屋内運動場内部改修その他工事に伴う設計委託

TITLE 敷地求積図

SCALE 1/500 1/200

CHECKED

DATE 2010.11.30

DRAWN

SHEET NO KA-01

## 地方公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴う関係規則の改正 について

### 1 理由

地方公務員の育児休業等に関する法律の改正及び特別区人事委員会からの意見等を踏まえ、「職員の育児休業等に関する条例」が改正されたことに伴い、所要の規定整備をする必要がある。

### 2 教育長の臨時代理

本件については、緊急に処理しなければならない事由で、かつ、教育委員会を開催するいとまがないため、「墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則」第3条の規定に基づき、令和4年9月30日付けで、教育長の臨時代理により決定した。

### 3 改正規則

#### 幼稚園教育職員の期末手当に関する規則

##### ア 内容

期末手当の支給期間における欠勤等日数の算定に当たり、育児休業の承認に係る期間の全部が子の出生後8週間以内に含まれる育児休業と、それ以外の育児休業について、それぞれ1月以下である場合には、当該期間を欠勤等の期間から除くものとする旨を定める。

##### イ 施行期日

令和4年10月1日

#### 幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則

##### ア 内容

勤勉手当の支給期間における欠勤等日数の算定に当たり、育児休業の承認に係る期間の全部が子の出生後8週間以内に含まれる育児休業と、それ以外の育児休業について、それぞれ1月以下である場合には、当該期間を欠勤等の期間から除くものとする旨を定める。

##### イ 施行期日

令和4年10月1日

## 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則

### ア 内容

育児参加のための休暇の対象期間について、出産の日後「8週間を経過する日まで」が取得可能な期限であったが、当該期限を「1年を経過する日まで」へと拡大する。

### イ 施行期日

令和4年10月1日

## 4 新旧対照表

別紙のとおり

## 幼稚園教育職員の期末手当に関する規則の一部を改正する規則

幼稚園教育職員の期末手当に関する規則(平成12年墨田区教育委員会規則第14号)の一部を次の表のように改正する。

(下線部分は改正部分)

改正後	改正前
<p>(欠勤等日数)</p> <p>第5条 前条の欠勤等日数は、在職期間中の次に掲げる期間(第5項の規定の適用を受けるものを除く。以下「欠勤等の期間」という。)ごとに当該欠勤等の期間から幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例(平成12年墨田区条例第19号。以下「勤務時間条例」という。)第4条及び第5条の規定による週休日、勤務時間条例第11条及び第12条の規定による休日並びに勤務時間条例第13条第1項の規定により指定された代休日(以下「週休日等」という。)を除いた日における勤務時間条例の規定による1日の正規の勤務時間(以下「1日の正規の勤務時間」という。)について勤務しない時間を合計した時間を7時間45分をもって1日(第1号から第3号まで及び第6号から第9号までに掲げる期間にあっては、2分の1日とする。)として換算した日数(1日(第1号から第3号まで及び第6号から第9号までに掲げる期間にあっては、2分の1日とする。)未満の端数の時間があるときはこれを切り捨てた日数とする。)を合計した日数とする。</p> <p>～ [略]</p> <p><u>育児休業法第2条第1項の規定による育児休業(次に掲げる育児休業を除く。)中の職員として在職した期間</u></p> <p><u>ア 当該育児休業の承認に係る期間の全部が子の出生の日から職員の育児休業等に関する条例(平成4年墨田区条例第7号)第3条の2に規定する期間内にある育児休業であって、当該育児休業の承認に係る期間(当該期間が2以上あるときは、それぞれの期間を合算した期間)が1月以下である育児休業</u></p> <p><u>イ 当該育児休業の承認に係る期間の全部が子の出生の日から職員の育児休業等に関する条例第3条の2に規定する期間内にある育児休業以外の育児休業であって、当該育児休業の承認に係る期間(当該期間が2以上あ</u></p>	<p>[同左]</p> <p>第5条 前条の欠勤等日数は、在職期間中の次に掲げる期間(第5項の規定の適用を受けるものを除く。以下「欠勤等の期間」という。)ごとに当該欠勤等の期間から幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例(平成12年墨田区条例第19号。以下「勤務時間条例」という。)第4条及び第5条の規定による週休日、勤務時間条例第11条及び第12条の規定による休日並びに勤務時間条例第13条第1項の規定により指定された代休日(以下「週休日等」という。)を除いた日における勤務時間条例の規定による1日の正規の勤務時間(以下「1日の正規の勤務時間」という。)について勤務しない時間を合計した時間を7時間45分をもって1日(第1号から第3号まで及び第6号から第9号までに掲げる期間にあっては、2分の1日とする。)として換算した日数(1日(第1号から第3号まで及び第6号から第9号までに掲げる期間にあっては、2分の1日とする。)未満の端数の時間があるときはこれを切り捨てた日数とする。)を合計した日数とする。</p> <p>～ [略]</p> <p><u>育児休業中の職員として在職した期間</u></p> <p><u>[新設]</u></p> <p><u>[新設]</u></p>

<u>るときは、それぞれの期間を合算した期間)</u> が1月以下である育児休業 ~ [略] 2~5 [略]	~ [略] 2~5 [略]
---	------------------

付 則

この規則は、令和4年10月1日から施行する。

## 幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則

幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則(平成12年墨田区教育委員会規則第15号)の一部を次の表のように改正する。

(下線部分は改正部分)

改 正 後	改 正 前
<p>(欠勤等日数)</p> <p>第5条 前条第1項及び第3項の欠勤等日数は、勤務期間中の次に掲げる期間(第5項の規定の適用を受けるものを除く。以下「欠勤等の期間」という。)ごとに、当該欠勤等の期間から週休日等を除いた日における勤務時間条例の規定による1日の正規の勤務時間(以下「1日の正規の勤務時間」という。)について勤務しない時間を合計した時間を7時間45分をもって1日(第13号に掲げる期間にあっては2日とする。)として換算した日数(1日未満の端数の時間があるときは、これを切り捨てた日数)を合計した日数とする。</p> <p>～ [略]</p> <p><u>育児休業法第2条第1項の規定による育児休業(次に掲げる育児休業を除く。)中の職員として在職した期間</u></p> <p>ア <u>当該育児休業の承認に係る期間の全部が子の出生の日から職員の育児休業等に関する条例(平成4年墨田区条例第7号)第3条の2に規定する期間内にある育児休業であって、当該育児休業の承認に係る期間(当該期間が2以上あるときは、それぞれの期間を合算した期間)が1月以下である育児休業</u></p> <p>イ <u>当該育児休業の承認に係る期間の全部が子の出生の日から職員の育児休業等に関する条例第3条の2に規定する期間内にある育児休業以外の育児休業であって、当該育児休業の承認に係る期間(当該期間が2以上あるときは、それぞれの期間を合算した期間)が1月以下である育児休業</u></p> <p>～ [略]</p> <p>2～7 [略]</p>	<p>[同左]</p> <p>第5条 前条第1項及び第3項の欠勤等日数は、勤務期間中の次に掲げる期間(第5項の規定の適用を受けるものを除く。以下「欠勤等の期間」という。)ごとに、当該欠勤等の期間から週休日等を除いた日における勤務時間条例の規定による1日の正規の勤務時間(以下「1日の正規の勤務時間」という。)について勤務しない時間を合計した時間を7時間45分をもって1日(第13号に掲げる期間にあっては2日とする。)として換算した日数(1日未満の端数の時間があるときは、これを切り捨てた日数)を合計した日数とする。</p> <p>～ [略]</p> <p><u>育児休業中の職員として在職した期間(当該育児休業の承認に係る期間(当該期間が2以上あるときは、それぞれの期間を合算した期間)が1月以下である場合を除く。)</u></p> <p>[新設]</p> <p>[新設]</p> <p>～ [略]</p> <p>2～7 [略]</p>

付 則

この規則は、令和4年10月1日から施行する。

幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則の一部  
を改正する規則

幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則（平成12年墨田区教育委員会規則第7号）の一部を次の表のように改正する。

（下線部分は改正部分）

改正後	改正前
<p>（育児参加休暇） 第23条の2〔略〕 2 育児参加休暇は、男子職員の配偶者の出産の日の翌日から当該出産の日以後1年を経過する日までの期間内において承認する。ただし、男子職員に当該職員又はその配偶者と同居し、かつ、養育の必要がある子がある場合には、配偶者の出産予定日の8週間（多胎妊娠の場合にあっては、16週間）前の日から当該出産の日以後1年を経過する日までの期間内において承認する。 3～7〔略〕</p>	<p>〔同左〕 第23条の2〔略〕 2 育児参加休暇は、男子職員の配偶者の出産の日の翌日から当該出産の日後8週間を経過する日までの期間内において承認する。ただし、男子職員に当該職員又はその配偶者と同居し、かつ、養育の必要がある子がある場合には、配偶者の出産予定日の8週間（多胎妊娠の場合にあっては、16週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの期間内において承認する。 3～7〔略〕</p>

付 則

この規則は、令和4年10月1日から施行する。

## 「墨田区学習状況調査」の結果について

### 第1 令和4年度「墨田区学習状況調査」の概要

#### 1 本調査の位置付け

本調査は、令和2年度～令和4年度を計画期間とする「墨田区学力向上新3か年計画（第2次）」における、目標の達成に向けた、2年目（令和3年度）の取組の成果を見る。

「墨田区学力向上新3か年計画（第2次）（令和2年度～令和4年度）」では、令和2年度から3年間で達成を目指す「短期目標」と、平成28年度から10年間で達成を目指す「長期目標」を設定している。それぞれの目標は、次のとおりである。

#### 短期目標（3年間で達成を目指す目標）

【短期目標1】「D・E層の児童・生徒」の割合を減少させる。（6～7ページ参照）

【短期目標2】「全国学力・学習状況調査」における全ての教科の平均正答率を、全国（公立）の平均正答率以上とする。（7ページ参照）

【短期目標3】「家で、『ほぼ毎日』又は『週に4～5日くらい』勉強する」割合を、小学校第6学年は80%、中学校第3学年は65%に、それぞれ増加させ、「家で、『ほとんど勉強しない』」割合を小学校第6学年は8%、中学校第3学年は10%に、それぞれ減少させる。（8ページ参照）

#### 長期目標（10年間で達成を目指す目標）

【長期目標1】「目標に向けていつもコツコツ学習している児童・生徒数」の割合を、小学校第6学年は70%、中学校第3学年は60%に、それぞれ増加させる。（9ページ参照）

【長期目標2】「D・E層の児童・生徒」の割合を、次のとおり減少させる。（9ページ参照）

	国語	社会	算数・数学	理科	英語
小6	25%	30%	25%	30%	30%
中3	25%	35%	30%	35%	30%

※「D・E層」とは、目標値に対して-5ポイント未満の（学力の定着に課題のある）児童・生徒の割合である。

#### 2 調査の目的

- 墨田区教育委員会は、児童・生徒に確かな学力を身に付けさせ、自ら学び課題解決できる区民を育成する施策等に資するための基礎データを得る。
- 墨田区立各小・中学校は、「学力向上プラン」を策定し、授業改善の取組を積極的に進めるために、自校の実態や児童・生徒一人ひとりの学習状況を把握する。

#### 3 調査実施日及び調査対象

- 実施日 令和4年4月26日
- 対象 小学校第2学年から中学校第3学年までの原則として全児童・生徒
- 内容 学習到達度調査 及び 意識調査

## 第2 令和4年度「墨田区学習状況調査」結果

### 1 墨田区学習状況調査結果の推移

#### (1) 【小学校】

小学校学習指導要領が令和2年度から新しくなったため、令和3年度調査より観点数と内容が変更となった。

#### 新計画(2次) (令和2年度～令和4年度)

令和4年度調査		6年目の取組の結果									
教科	観 点	第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
		目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国
国語	知識・技能	85.6	93.0 89.7	73.2	78.8 74.8	68.6	72.6 70.1	66.4	73.4 70.2	62.1	66.8 64.4
	思考・判断・表現	70.7	80.3 73.0	61.1	71.6 60.8	62.0	69.2 61.4	62.7	69.3 61.9	57.7	61.9 56.8
	主体的に学習に取り組む態度	68.0	79.6 69.7	53.0	65.3 47.8	62.0	73.1 59.1	50.0	56.1 43.5	48.0	52.8 42.7
社会	知識・技能					69.8	71.9 71.1	66.1	71.5 68.9	68.8	70.7 70.4
	思考・判断・表現					60.0	64.3 63.4	63.3	66.8 66.6	62.5	68.2 67.3
	主体的に学習に取り組む態度					61.1	66.8 66.8	62.5	67.2 64.9	58.9	66.0 63.5
算数	知識・技能	80.9	87.7 82.3	74.2	82.7 76.0	75.2	81.8 76.9	69.3	75.5 67.4	69.8	75.9 70.0
	思考・判断・表現	63.8	74.8 63.0	65.0	73.9 64.9	62.1	63.6 59.4	51.0	52.0 45.1	50.5	58.1 48.7
	主体的に学習に取り組む態度	66.8	77.5 66.2	70.0	78.6 72.2	70.6	75.9 72.4	51.4	53.4 45.5	50.8	61.0 50.3
理科	知識・技能					72.7	77.7 73.1	71.8	75.0 72.4	68.8	73.6 72.9
	思考・判断・表現					52.7	56.1 52.0	51.8	53.8 50.5	58.7	64.7 63.1
	主体的に学習に取り組む態度					40.0	45.5 41.6	43.9	44.4 40.4	56.7	59.5 58.3
英語	知識・技能									78.0	85.1 81.6
	思考・判断・表現									85.0	90.8 89.6
	主体的に学習に取り組む態度									85.0	90.3 90.0

令和3年度調査		5年目の取組の結果									
教科	観 点	第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
		目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国
国語	知識・技能	85.6	94.1 91.5	70.0	75.2 71.3	68.6	77.4 70.1	65.7	75.2 69.5	59.3	65.5 60.2
	思考・判断・表現	68.6	76.4 67.6	67.9	74.2 65.8	63.7	70.9 63.0	61.7	71.9 61.6	60.0	70.3 61.7
	主体的に学習に取り組む態度	65.0	73.2 60.5	64.0	68.6 58.0	61.0	72.0 58.2	56.0	68.2 55.0	57.0	69.3 57.6
社会	知識・技能					73.8	78.2 73.8	65.6	68.6 59.4	68.0	65.1 66.9
	思考・判断・表現					58.3	69.8 60.4	50.0	51.3 42.8	50.0	48.0 45.2
	主体的に学習に取り組む態度					58.9	70.9 61.9	52.1	52.6 46.1	52.0	51.6 49.6
算数	知識・技能	83.2	90.3 86.6	76.5	83.6 79.2	72.2	77.6 73.4	68.4	74.9 68.8	71.7	79.2 74.8
	思考・判断・表現	70.0	79.7 71.7	60.0	67.7 59.6	61.4	67.1 61.8	53.6	60.9 52.8	58.2	64.6 57.3
	主体的に学習に取り組む態度	68.3	78.0 69.6	66.1	75.6 69.0	67.1	76.2 69.3	51.4	61.1 52.0	52.5	60.7 52.3
理科	知識・技能					71.9	70.2 75.5	71.6	67.5 76.2	68.4	67.6 69.8
	思考・判断・表現					61.8	62.1 63.9	56.3	57.0 59.5	59.6	61.2 62.0
	主体的に学習に取り組む態度					52.0	51.0 52.6	57.0	56.7 61.6	49.0	51.3 50.0
英語	知識・技能									81.5	87.1 85.1
	思考・判断・表現									81.8	84.8 84.8
	主体的に学習に取り組む態度									83.3	84.4 85.9

<b>B + 5 (全国平均 + 5) ≤ A (区平均)</b>	<b>43.1%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の+5%より高い(同じ場合を含む)。	<b>22/51</b>
<b>B (全国平均) ≤ A (区平均)</b>	<b>56.9%</b>
全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。	<b>29/51</b>
<b>B - 5 (全国平均 - 5) ≤ A (区平均) &lt; B (全国平均)</b>	<b>0.0%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%以上だが、全国平均正答率よりは低い。	<b>0/51</b>
<b>A (区平均) &lt; B - 5 (全国平均 - 5)</b>	<b>0.0%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%より低い。	<b>0/51</b>

<b>B + 5 (全国平均 + 5) ≤ A (区平均)</b>	<b>56.9%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の+5%より高い(同じ場合を含む)。	<b>29/51</b>
<b>B (全国平均) ≤ A (区平均)</b>	<b>23.5%</b>
全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。	<b>12/51</b>
<b>B - 5 (全国平均 - 5) ≤ A (区平均) &lt; B (全国平均)</b>	<b>15.7%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%以上だが、全国平均正答率よりは低い。	<b>8/51</b>
<b>A (区平均) &lt; B - 5 (全国平均 - 5)</b>	<b>3.9%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%より低い。	<b>2/51</b>

※ 目標値は、標準的な時間をかけて学んだ場合、期待される正答率を示したものの(単位:%)

- 区平均正答率が、全国平均正答率の+5%より高い(同じ場合を含む)。
- 全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。
- 区平均正答率が、全国平均正答率の-5%以上だが、全国平均正答率よりは低い。
- 区平均正答率が、全国平均正答率の-5%より低い。

※ 割合は四捨五入の関係で合計が100%にならないことがある。

新計画（平成28年度～平成30年度）→令和元年度まで延長

教科	観 点	4年目の取組の結果											
		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年			
		目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国		
国語	国語への 関心・意欲・態度	74.4	84.0 77.1	68.8	75.5 65.9	64.4	77.4 63.2	66.3	72.0 63.8	71.9	81.0 77.2		
	話す・聞く能力	71.0	80.6 74.0	81.7	85.3 79.4	66.7	78.1 69.7	68.0	68.4 66.2	83.3	93.7 93.6		
	書く能力	74.4	84.9 76.6	61.8	70.6 58.8	59.6	73.5 54.2	58.5	71.9 56.9	66.2	75.3 69.2		
	読む能力	67.5	81.1 73.7	62.5	73.5 63.0	67.5	78.9 69.7	68.9	75.1 70.0	67.5	76.9 71.0		
	言語についての 知識・理解・技能	90.0	95.5 95.3	76.1	87.7 82.4	62.1	68.2 62.1	71.9	75.4 71.8	65.9	71.7 68.8		
社会	社会的事象への 関心・意欲・態度					53.6	62.1 56.3	69.0	69.5 64.2	58.9	63.2 60.3		
	社会的な 思考・判断・表現					54.4	60.3 54.9	66.9	66.9 61.3	60.6	64.4 61.4		
	観察・資料活用 の技能					67.1	72.8 66.4	60.9	62.6 56.8	68.8	74.5 71.4		
	社会的事象につ いての知識・理解					66.9	68.4 64.4	67.8	70.7 65.5	64.8	69.2 67.5		
算数	算数への 関心・意欲・態度	68.3	76.2 64.9	62.5	72.6 62.8	73.1	81.5 74.5	57.9	57.3 49.5	41.0	46.5 36.8		
	数学的な考え方	62.6	70.6 58.3	65.0	75.5 63.6	56.7	65.1 54.9	61.0	66.2 58.5	55.0	58.6 52.5		
	数量や図形に ついての技能	82.5	89.7 84.9	77.3	85.2 78.6	75.0	79.7 75.0	67.0	71.0 65.8	68.0	71.5 67.3		
	数量や図形につ いての知識・理解	83.2	89.8 82.9	69.0	78.2 68.5	76.3	82.6 77.2	69.1	71.6 68.6	71.2	75.5 71.9		
理科	自然事象への 関心・意欲・態度					46.7	52.4 43.4	45.0	42.7 43.1	65.0	65.9 62.0		
	科学的な 思考・表現					59.7	64.0 57.4	60.9	62.0 60.1	68.1	71.3 69.5		
	観察・実験の技能					71.7	69.4 65.9	58.0	56.3 58.8	66.7	68.3 68.2		
	自然事象につ いての知識・理解					69.3	71.2 65.3	69.5	69.7 69.4	70.4	73.4 72.1		

B + 5 (全国平均 + 5) ≤ A (区平均)	63.8%
区平均正答率が、全国平均正答率の+5%より高い(同じ場合を含む)。	44/69
B (全国平均) ≤ A (区平均)	33.3%
全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。	23/69
B - 5 (全国平均 - 5) ≤ A (区平均) < B (全国平均)	2.9%
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%以上だが、全国平均正答率よりは低い。	2/69
A (区平均) < B - 5 (全国平均 - 5)	0.0%
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%より低い。	0/69

旧計画（平成25年度～平成27年度）

教科	観 点	平成28年度調査											
		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年			
		目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国		
国語	国語への 関心・意欲・態度	73.8	77.8 79.8	61.9	61.2 60.5	69.4	73.3 74.6	63.8	66.4 66.6	67.5	70.4 73.9		
	話す・聞く能力	75.0	81.9 82.4	63.8	66.0 64.9	72.2	78.2 78.3	69.4	75.6 75.4	71.7	77.9 80.6		
	書く能力	70.0	72.1 75.0	59.4	57.2 56.3	62.7	64.1 66.7	55.5	55.2 56.1	64.6	65.1 69.3		
	読む能力	72.5	77.2 76.7	65.7	67.9 66.0	67.5	70.9 69.4	68.2	71.8 70.9	67.5	73.4 75.8		
	言語についての 知識・理解・技能	88.9	93.4 94.4	83.2	86.4 85.8	72.2	73.4 73.9	69.6	73.9 75.1	67.2	68.9 71.2		
社会	社会的事象への 関心・意欲・態度					44.3	38.6 44.9	51.3	54.2 55.3	59.2	61.1 63.9		
	社会的な 思考・判断・表現					46.9	41.3 47.2	51.3	54.2 55.3	59.6	62.1 65.0		
	観察・資料活用 の技能					59.0	54.2 59.5	54.8	54.0 53.1	61.3	66.9 69.8		
	社会的事象につ いての知識・理解					63.1	57.2 63.5	63.8	64.3 64.0	65.5	63.6 68.2		
算数	算数への 関心・意欲・態度	71.1	74.7 74.9	59.0	57.4 56.4	67.5	68.5 67.6	60.8	60.3 59.2	55.0	47.3 51.9		
	数学的な考え方	74.5	75.4 76.6	63.0	64.0 62.9	58.1	57.0 59.2	59.4	60.3 61.3	60.6	56.4 60.9		
	数量や図形に ついての技能	85.4	87.9 88.7	78.1	79.1 79.2	75.6	76.4 78.0	71.3	69.1 71.8	72.7	68.0 73.1		
	数量や図形につ いての知識・理解	84.1	88.2 87.8	66.1	65.9 67.4	77.0	77.9 78.2	65.0	63.7 64.7	70.2	65.4 71.3		
理科	自然事象への 関心・意欲・態度					65.0	63.3 62.9	64.4	63.4 66.1	64.2	60.8 65.5		
	科学的な 思考・表現					60.3	58.2 59.0	61.1	60.0 64.0	59.2	55.2 60.1		
	観察・実験の技能					60.4	59.3 59.9	65.0	66.8 69.7	63.1	58.8 63.6		
	自然事象につ いての知識・理解					68.7	68.4 69.7	65.6	65.2 68.5	71.2	68.6 73.3		

B + 5 (全国平均 + 5) ≤ A (区平均)	0.0%
区平均正答率が、全国平均正答率の+5%より高い(同じ場合を含む)。	0/69
B (全国平均) ≤ A (区平均)	24.6%
全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。	17/69
B - 5 (全国平均 - 5) ≤ A (区平均) < B (全国平均)	66.7%
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%以上だが、全国平均正答率よりは低い。	46/69
A (区平均) < B - 5 (全国平均 - 5)	8.7%
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%より低い。	6/69

(2) 【中学校】

中学校学習指導要領が令和3年度から新しくなったため、令和4年度調査より観点の数と内容が変更となった。  
 なお、中学校第1学年においては、小学校第6学年までの学習内容の定着状況を見る調査であること、小学校学習指導要領が令和2年度から新しくなったことから、令和3年度調査より観点が変更となっている。

新計画(2次) (令和2年度～令和4年度)

教科	新観点	6年目の取組の結果					
		第1学年		第2学年		第3学年	
		目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国
国語	知識・技能	61.5	66.2 64.2	65.0	72.9 69.6	65.4	68.1 68.3
	思考・判断・表現	50.9	56.2 51.3	58.4	65.8 62.0	62.2	66.9 67.3
	主体的に学習に取り組む態度	45.0	45.6 39.0	51.0	56.7 52.3	62.0	66.6 67.9
社会	知識・技能	54.2	49.0 51.2	60.3	59.3 61.4	54.8	51.0 54.1
	思考・判断・表現	52.7	55.2 55.7	51.5	49.8 49.8	55.6	54.5 57.1
	主体的に学習に取り組む態度	52.5	52.7 53.5	50.0	49.6 49.3	42.8	40.4 42.6
数学	知識・技能	68.9	73.2 69.9	61.2	65.0 58.7	60.9	60.6 55.8
	思考・判断・表現	65.8	72.1 67.8	50.0	52.7 48.6	48.9	47.2 44.5
	主体的に学習に取り組む態度	63.5	68.3 64.9	51.9	52.6 48.2	51.5	49.7 46.5
理科	知識・技能	64.7	67.9 66.4	57.8	55.8 57.4	52.4	51.0 52.9
	思考・判断・表現	59.1	60.0 58.8	52.1	49.4 50.8	55.9	52.7 54.6
	主体的に学習に取り組む態度	57.1	57.7 57.4	45.8	39.2 41.3	43.3	26.3 33.5
英語	知識・技能	78.4	86.8 80.2	61.7	65.8 62.5	61.4	66.2 61.8
	思考・判断・表現	77.8	82.2 78.9	48.7	51.8 48.0	42.5	44.6 37.3
	主体的に学習に取り組む態度	85.7	89.4 88.3	51.2	55.2 50.9	55.4	60.2 53.4

教科	新観点	旧観点	5年目の取組の結果					
			第1学年		第2学年		第3学年	
			目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国
国語	知識・技能	国語への 関心・意欲・ 態度	72.3	78.0 75.0	63.3	71.2 66.0	65.6	72.3 68.7
	思考・判断・表現	話す・聞く能力	63.5	75.1 68.5	77.5	82.8 81.5	66.8	71.5 70.7
	主体的に学習に取り組む態度	書く能力	65.0	80.0 71.6	52.1	61.2 54.2	58.8	65.7 60.8
		読む能力			56.8	62.7 59.0	61.3	67.9 64.9
社会	知識・技能	社会的事象への 関心・意欲・態度	57.2	57.9 56.5	50.5	51.9 51.0	46.4	48.1 47.2
	思考・判断・表現	社会的な 思考・判断・表現	50.4	54.6 51.3	51.9	53.4 52.3	50.8	51.4 51.1
	主体的に学習に取り組む態度	資料活用 の技能	47.2	52.6 48.3	53.8	54.8 53.8	55.8	53.9 56.5
		社会的事象に 関心・意欲・ 態度			56.4	57.4 56.6	56.0	53.3 55.6
数学	知識・技能	数学への 関心・意欲・ 態度	71.3	75.9 71.5	51.1	50.6 49.8	43.5	43.0 40.6
	思考・判断・表現	数学的な 見方や考え方	58.1	62.0 57.3	49.7	50.1 49.3	47.0	46.3 44.3
	主体的に学習に取り組む態度	数学的な 技能	64.1	67.5 63.4	67.0	70.5 66.0	58.2	63.0 57.9
		数量や図形な どについての 知識・理解			57.9	58.8 56.9	58.3	60.9 58.8
理科	知識・技能	自然事象への 関心・意欲・ 態度	58.2	58.6 55.7	55.8	57.2 53.7	50.0	47.8 51.3
	思考・判断・表現	科学的な 思考・表現	58.3	62.7 58.3	52.1	52.2 52.1	53.6	52.6 53.1
	主体的に学習に取り組む態度	観察・実験 の技能	53.3	69.0 56.0	51.8	46.2 49.7	65.0	62.4 66.1
		自然事象に 関心・意欲・ 態度			57.6	50.6 53.7	60.2	59.1 62.5
英語	知識・技能	コミュニケーション への関心・意欲・ 態度	74.8	83.9 77.6	57.9	61.6 56.3	61.1	62.6 59.3
	思考・判断・表現	外国語表現 の能力	84.1	90.7 86.9	41.5	43.4 37.4	50.6	51.4 47.6
	主体的に学習に取り組む態度	外国語理解 の能力	88.6	92.9 90.5	62.4	65.6 60.3	65.9	70.2 67.3
		言語や文化に 関心・意欲・ 態度			58.8	62.6 57.0	66.5	69.9 66.9

B+5(全国平均+5) ≤ A(区平均)	<b>11.1%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の+5より高い(同じ場合を含む)。	5/45
B(全国平均) ≤ A(区平均)	<b>53.3%</b>
全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。	24/45
B-5(全国平均-5) ≤ A(区平均) < B(全国平均)	<b>33.3%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5以上だが、全国平均正答率よりは低い。	15/45
A(区平均) < B-5(全国平均-5)	<b>2.2%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5より低い。	1/45

B+5(全国平均+5) ≤ A(区平均)	<b>19.3%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の+5より高い(同じ場合を含む)。	11/57
B(全国平均) ≤ A(区平均)	<b>66.7%</b>
全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。	38/57
B-5(全国平均-5) ≤ A(区平均) < B(全国平均)	<b>14.0%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5以上だが、全国平均正答率よりは低い。	8/57
A(区平均) < B-5(全国平均-5)	<b>0.0%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5より低い。	0/57

※ 目標値は、標準的な時間をかけて学んだ場合、期待される正答率を示したもの(単位: %)

- 区平均正答率が、全国平均正答率の+5より高い(同じ場合を含む)。
- 区平均正答率が、全国平均正答率の-5以上だが、全国平均正答率よりは低い。
- 全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。
- 区平均正答率が、全国平均正答率の-5より低い。

※ 割合は四捨五入の関係で合計が100%にならないことがある。

**新計画（平成28年度～平成30年度）→令和元年度まで延長**

令和2年度調査		4年目の取組の結果					
教科	旧観点	第1学年		第2学年		第3学年	
		目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国
旧観点							
国語	国語への 関心・意欲・ 態度	58.9	69.7 59.5	66.1	71.6 69.7	66.7	67.6 72.0
	話す・聞く能力	57.9	64.2 59.0	72.3	75.0 78.5	66.4	67.5 70.5
	書く能力	53.8	67.1 52.6	61.8	69.0 64.1	57.5	59.0 64.6
	読む能力	61.3	69.0 64.5	59.7	62.7 63.5	59.5	62.4 62.4
	言語についての知識・ 理解・技能	67.2	69.8 66.4	76.6	80.3 81.5	70.8	75.7 77.0
社会	社会的事象への関心・ 意欲・態度	51.4	55.0 53.7	43.5	40.8 41.8	55.5	54.8 56.5
	社会的な 思考・判断・表現	53.5	54.9 54.1	46.7	46.0 47.2	50.0	51.1 50.1
	資料活用 の技能	58.1	58.1 57.2	51.3	49.5 52.1	54.3	53.6 53.9
	社会的事象について の知識・理解	55.8	54.9 53.0	57.0	53.3 56.6	58.7	56.1 57.3
数学	数学への 関心・意欲・ 態度	63.5	65.2 61.0	48.6	41.9 41.5	54.5	54.7 53.1
	数学的な 見方や考え方	60.2	60.2 55.3	47.5	40.8 40.9	53.9	54.8 52.3
	数学的な 技能	70.9	73.9 69.9	62.2	63.1 59.4	60.6	64.3 62.3
	数量や図形などに ついての知識・理解	63.8	64.7 62.2	61.2	59.1 60.7	61.6	61.6 62.1
理科	自然事象への 関心・意欲・態度	62.2	65.4 64.9	54.6	51.2 54.0	48.6	41.0 44.8
	科学的な 思考・表現	57.4	56.1 55.6	53.1	48.7 50.8	47.7	42.9 45.4
	観察・実験の 技能	57.5	60.5 57.2	62.2	61.1 64.4	70.0	75.7 72.8
	自然事象について の知識・理解	63.9	65.1 63.9	61.1	60.3 63.4	61.3	61.1 62.9
英語	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度			59.6	65.4 61.7	56.4	58.8 56.4
	外国語表現の 能力			46.6	52.3 47.1	39.7	39.2 34.8
	外国語理解の 能力			64.1	67.9 64.7	61.5	67.1 66.8
	言語や文化について の知識・理解			68.0	71.7 68.6	60.0	65.8 64.8

$B+5(\text{全国平均}+5) \leq A(\text{区平均})$	<b>6.8%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の+5より高い(同じ場合を含む)。	4/59
$B(\text{全国平均}) \leq A(\text{区平均})$	<b>52.5%</b>
全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。	31/59
$B-5(\text{全国平均}-5) \leq A(\text{区平均}) < B(\text{全国平均})$	<b>39.0%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%以上だが、全国平均正答率よりは低い。	23/59
$A(\text{区平均}) < B-5(\text{全国平均}-5)$	<b>1.7%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%より低い。	1/59

**旧計画（平成25年度～平成27年度）**

平成28年度調査		旧観点					
教科	旧観点	第1学年		第2学年		第3学年	
		目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国	目標値	墨田区 全国
旧観点							
国語	国語への 関心・意欲・ 態度	66.7	70.5 68.3	72.2	77.4 75.5	63.9	64.7 66.1
	話す・聞く能力	70.0	75.7 74.3	70.6	74.1 74.7	68.9	73.3 75.7
	書く能力	59.6	62.2 59.2	70.7	77.5 73.9	58.3	55.7 56.4
	読む能力	54.5	57.0 55.9	61.4	67.0 66.3	58.3	62.3 63.5
	言語についての知識・ 理解・技能	66.6	68.3 68.8	71.2	75.7 75.2	65.4	66.9 69.7
社会	社会的事象への関心・ 意欲・態度	51.7	46.9 50.9	53.0	49.0 54.5	52.5	47.9 53.0
	社会的な 思考・判断・表現	49.8	46.3 50.8	53.5	49.6 54.3	50.4	47.8 51.2
	資料活用 の技能	53.9	49.9 53.6	56.1	51.3 56.7	54.4	50.3 54.0
	社会的事象について の知識・理解	56.4	50.0 55.4	55.7	49.9 56.2	57.0	51.8 57.0
数学	数学への 関心・意欲・ 態度	67.1	67.1 68.9	58.1	58.0 59.1	46.7	43.5 46.2
	数学的な 見方や考え方	65.7	66.2 67.4	55.5	55.0 56.2	49.3	46.5 49.2
	数学的な 技能	74.5	73.1 75.0	61.3	61.8 61.5	60.5	60.8 61.2
	数量や図形などに ついての知識・理解	65.4	63.2 65.4	57.3	56.4 58.1	58.2	59.4 59.3
理科	自然事象への 関心・意欲・態度	64.7	63.3 68.9	55.3	42.9 49.1	52.8	45.5 50.6
	科学的な 思考・表現	64.9	61.7 68.1	55.0	46.5 51.3	52.2	43.4 49.3
	観察・実験の 技能	67.9	65.7 71.5	48.9	29.4 38.9	50.0	36.7 46.6
	自然事象について の知識・理解	59.4	53.2 59.0	57.9	47.5 54.0	58.6	51.8 58.0
英語	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度			62.0	61.5 63.0	62.7	62.1 64.0
	外国語表現の 能力			48.8	44.7 49.6	47.8	42.8 45.5
	外国語理解の 能力			65.8	67.8 68.1	65.0	66.0 67.5
	言語や文化について の知識・理解			66.7	62.3 66.8	60.4	60.5 60.5

$B+5(\text{全国平均}+5) \leq A(\text{区平均})$	<b>0.0%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の+5より高い(同じ場合を含む)。	0/59
$B(\text{全国平均}) \leq A(\text{区平均})$	<b>18.6%</b>
全国平均正答率よりも、区平均正答率の方が高い(同じ場合を含む)。	11/59
$B-5(\text{全国平均}-5) \leq A(\text{区平均}) < B(\text{全国平均})$	<b>52.5%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%以上だが、全国平均正答率よりは低い。	31/59
$A(\text{区平均}) < B-5(\text{全国平均}-5)$	<b>28.8%</b>
区平均正答率が、全国平均正答率の-5%より低い。	17/59

## 2 学力向上新3か年計画における「短期目標」の達成状況

(1) D・E層に属する児童・生徒の割合 ※  は、【短期目標1】を達成している教科である。

ア 小学校

(単位：%)

学年	教科	各層に属する児童の割合(4年度)					D・E層に属する児童の割合				短期目標
		A層	B層	C層	D層	E層	4年度	3年度	2年度	28年度	
2年	国語	16.4	55.3	12.7	15.4	0.2	<b>15.6</b>	17.5	12.7	21.8	15
	算数	21.4	49.2	15.0	14.1	0.2	<b>14.3</b>	11.8	13.7	20.4	15
3年	国語	9.7	52.5	18.4	18.6	0.9	<b>19.5</b>	20.4	18.2	27.7	20
	算数	19.3	54.5	10.2	14.8	1.2	<b>16.0</b>	18.9	18.0	33.4	20
4年	国語	10.2	50.2	12.7	26.1	0.8	<b>26.9</b>	19.8	20.0	30.9	20
	社会	11.7	46.7	10.6	28.5	2.5	<b>31.0</b>	24.6	28.4	48.6	25
	算数	14.9	47.7	14.2	23.0	0.3	<b>23.3</b>	23.8	20.0	32.7	20
	理科	7.1	48.3	15.6	28.5	0.5	<b>29.0</b>	36.0	31.4	34.7	25
5年	国語	8.1	53.3	16.8	21.3	0.5	<b>21.8</b>	19.0	25.1	31.2	20
	社会	12.9	49.3	9.5	25.9	2.3	<b>28.2</b>	35.3	35.4	39.7	30
	算数	9.1	50.9	12.2	25.8	2.0	<b>27.8</b>	26.8	25.8	35.0	30
	理科	5.5	49.8	15.3	28.2	1.3	<b>29.5</b>	42.8	34.1	34.4	30
6年	国語	2.1	49.2	19.3	28.7	0.7	<b>29.4</b>	23.9	21.2	29.7	25
	社会	7.1	49.1	13.8	28.9	1.1	<b>30.0</b>	44.9	29.5	38.9	30
	算数	17.5	42.1	12.7	26.1	1.6	<b>27.7</b>	21.6	31.6	43.3	30
	理科	9.6	46.4	15.9	27.1	1.0	<b>28.1</b>	34.0	28.6	42.3	35
	英語	25.5	45.1	14.8	14.6	0.0	<b>14.6</b>	19.5	-	-	35

イ 中学校

(単位：%)

学年	教科	各層に属する生徒の割合(4年度)					D・E層に属する生徒の割合				短期目標
		A層	B層	C層	D層	E層	4年度	3年度	2年度	28年度	
1年	国語	5.6	52.4	10.2	29.7	2.0	<b>31.7</b>	20.5	26.4	30.0	25
	社会	1.1	40.5	11.2	46.0	1.2	<b>47.2</b>	35.4	40.9	55.0	35
	数学	12.7	48.7	15.2	22.3	1.1	<b>23.4</b>	29.5	29.7	37.9	35
	理科	3.6	43.6	19.4	32.5	0.9	<b>33.4</b>	35.7	34.5	46.4	40
	英語	13.5	57.6	14.1	14.6	0.2	<b>14.8</b>	10.7	-	-	35
2年	国語	8.4	53.4	16.2	21.6	0.4	<b>22.0</b>	22.7	26.2	25.5	25
	社会	1.4	37.0	19.0	42.0	0.7	<b>42.7</b>	40.6	50.4	51.1	35
	数学	6.7	43.8	15.4	33.0	1.0	<b>34.0</b>	32.8	39.6	40.2	35
	理科	1.7	35.0	18.8	44.1	0.3	<b>44.4</b>	46.2	46.6	61.5	40
	英語	6.9	41.6	15.8	34.5	1.1	<b>35.6</b>	38.3	35.5	43.5	35
3年	国語	3.4	51.4	17.6	26.2	1.5	<b>27.7</b>	24.2	30.6	31.5	30
	社会	1.1	34.4	19.0	44.3	1.1	<b>45.4</b>	44.1	42.3	50.3	45
	数学	5.7	42.1	9.9	39.3	3.0	<b>42.3</b>	36.9	36.5	42.7	35
	理科	2.2	36.1	13.8	46.1	1.9	<b>48.0</b>	44.4	46.1	57.5	45
	英語	7.1	40.6	14.7	36.9	0.7	<b>37.6</b>	34.0	32.2	40.2	35

○小学校第6学年及び中学校第1学年の英語調査は令和3年度から実施した。

○各教科各層の数字は単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならないことがある。

【短期目標1】を達成している教科数							
小学校				中学校			
4年度	3年度	2年度	28年度	4年度	3年度	2年度	28年度
10/17	10/17	10/16	1 /16	6 /15	10/15	4 /14	2 /14

## (2) 「全国学力・学習状況調査」における各教科の平均正答率

区平均正答率を全国（公立）平均正答率と比較したときの値

※  は、【短期目標2】を達成している観点である。

ア 小学校第6学年

(単位：ポイント)

教科	短期目標	令和4年度	令和3年度	令和元年度	平成28年度
国語	+5ポイント	+4.4	+5.3	+2.2	国語A -1.5 国語B -1.7
算数	+5ポイント	+3.8	+4.8	+2.4	算数A -1.6 算数B -1.9
理科	+2ポイント	+2.7	未実施	(平成30年度) +2.0	(平成27年度) -1.8

イ 中学校第3学年

(単位：ポイント)

教科	短期目標	令和4年度	令和3年度	令和元年度	平成28年度
国語	0ポイント (全国平均正答率と同等)	+0.0	+1.4	-1.2	国語A -0.2 国語B +1.6
数学	0ポイント (全国平均正答率と同等)	-0.4	+0.8	-1.2	算数A -1.2 算数B -1.0
理科	0ポイント (全国平均正答率と同等)	+0.7	未実施	(平成30年度) -2.6	(平成27年度) -2.4
英語	+3ポイント	未実施	未実施	+1.0	/

● 平成28年度当時、国語及び算数（数学）はA問題（「知識」に関する問題）、B問題（「活用」に関する問題）に分けて出題されていた。

● 令和2年度の調査は、新型コロナウイルス感染症の学校教育への影響等を考慮し、実施されなかった。

参考 令和4年度区平均正答率と全国（公立）平均正答率 (単位：%)

教科	小学校第6学年		中学校第3学年	
	墨田区	全国	墨田区	全国
国語	70.0	65.6	69.0	69.0
算数・数学	67.0	63.2	51.0	51.4
理科	66.0	63.3	50.0	49.3

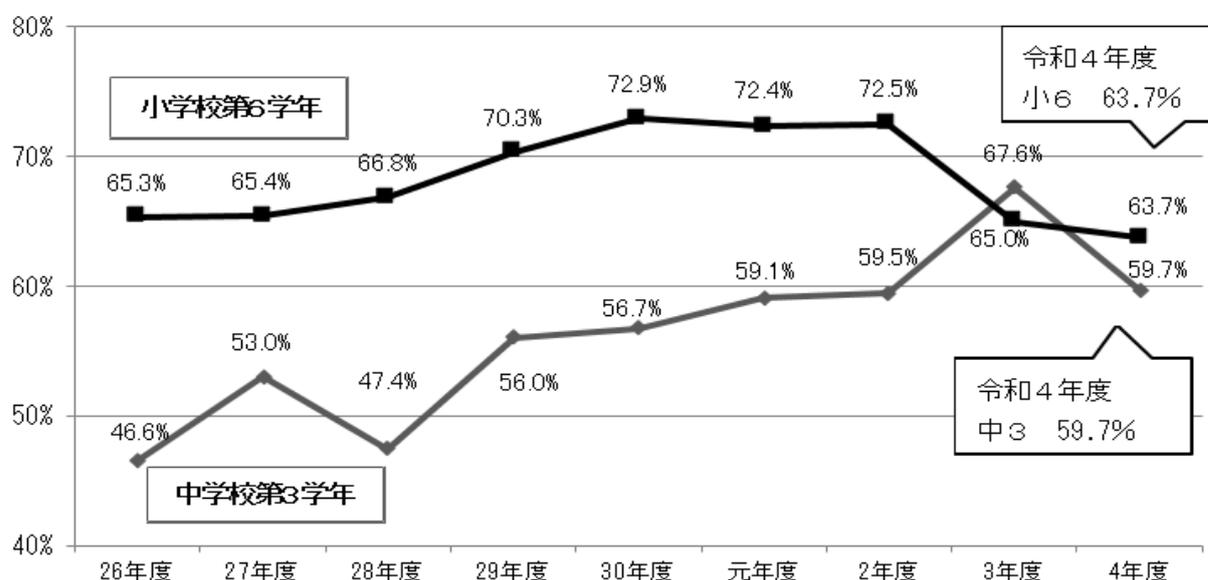
(3) 「家で、『ほぼ毎日』又は『週に4～5日くらい』勉強する」と回答する割合及び「家で、『ほとんど勉強しない』」と回答する割合（学習状況調査）

※      は、【短期目標3】を達成している観点である。

ア「家で、『ほぼ毎日』又は『週に4～5日くらい』勉強する」と回答する児童・生徒の割合

	短期目標	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成28年度
小学校第6学年	<b>80%</b>	<b>63.7%</b>	65.0%	72.5%	66.8%
中学校第3学年	<b>65%</b>	<b>59.7%</b>	67.6%	59.5%	47.4%

<参考>意識調査において、「家で、週に何日くらい勉強しますか」という質問に対して、「ほぼ毎日」又は「週に4～5日くらい」と回答した児童・生徒の割合の推移

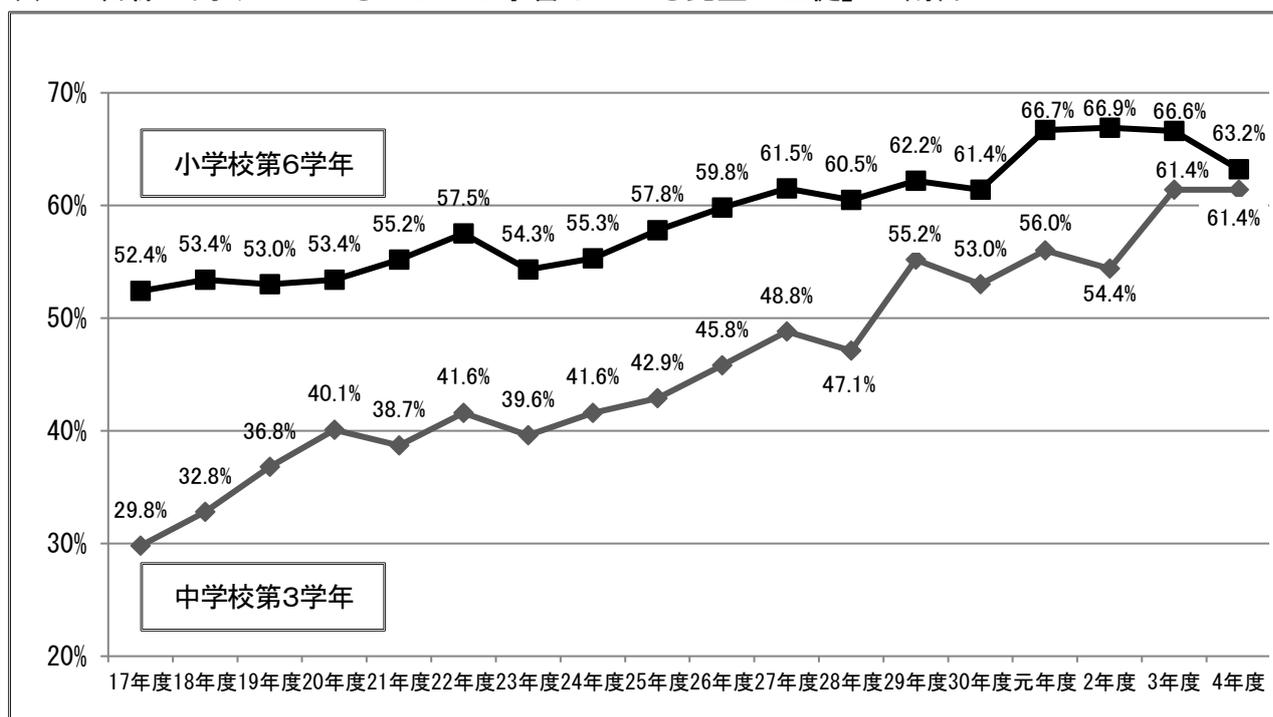


イ「家で、ほとんど勉強しない」と回答する児童・生徒の割合

	短期目標	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成28年度
小学校第6学年	<b>8%</b>	<b>15.7%</b>	14.7%	11.8%	15.2%
中学校第3学年	<b>10%</b>	<b>11.5%</b>	8.8%	13.3%	19.4%

## 3 学力向上新3か年計画における「長期目標」の達成状況

## (1) 「目標に向けていつもコツコツ学習している児童・生徒」の割合



小学校第6学年					中学校第3学年				
長期目標	4年度	3年度	2年度	28年度	長期目標	4年度	3年度	2年度	28年度
70%	<b>63.2%</b>	66.6%	66.9%	60.5%	60%	<b>61.4%</b>	<b>61.4%</b>	54.4%	47.1%

## (2) D・E層に属する児童・生徒の割合

	小学校第6学年					中学校第3学年				
	長期目標	4年度	3年度	2年度	28年度	長期目標	4年度	3年度	2年度	28年度
国語	25%	<b>29.4%</b>	23.9%	21.2%	29.7%	25%	<b>27.7%</b>	<b>24.2%</b>	30.6%	31.5%
社会	30%	<b>30.0%</b>	44.9%	29.5%	38.9%	35%	<b>45.4%</b>	44.1%	42.3%	50.3%
算数・数学	25%	<b>27.7%</b>	21.6%	31.6%	43.3%	30%	<b>42.3%</b>	36.9%	36.5%	42.7%
理科	30%	<b>28.1%</b>	34.0%	28.6%	42.3%	35%	<b>48.0%</b>	44.4%	46.1%	57.5%
英語	30%	<b>14.6%</b>	19.5%	-	-	30%	<b>37.6%</b>	34.0%	32.2%	40.2%

○小学校第6学年：英語調査は、令和3年度から実施した。

## 4 調査結果の分析

### (1) 区平均正答率と全国平均正答率との比較について

令和4年度は区平均正答率が全国平均正答率以上である観点の数は、小学校で51観点、中学校は29観点である。

区平均正答率が全国平均正答率以上である観点は、小学校で全体の100.0%、中学校で全体の64.4%である。

区平均正答率が全国平均正答率－5ポイント未満である観点は、小学校で全体の0.0%、中学校は2.2%である。

墨田区の児童・生徒の学力は、各学校の校長が、学力向上を図るための全体計画に基づいた学力向上に向けた取組の方向を明確に示し、学校全体として組織的に進めてきたことにより、着実に定着している。

全国平均正答率に達していない教科について、基礎的・基本的な知識の定着に課題がある単元がある。この単元への対応を中心に、教員に対する指導ポイントの助言等を図る必要がある。

### (2) 【短期目標1】の達成状況について

令和4年度に短期目標を達成した教科数は、小学校が17教科中10教科、中学校が15教科中6教科であった。

【短期目標1】D・E層に属する児童・生徒の割合が目標値に比べ、－5ポイント以上開きのある教科は、小学校で2教科、中学校で4教科ある。

小学校ではD・E層の割合が着実に減っており、継続した授業改善と児童・生徒一人ひとりに寄り添った指導の成果が表れている。また、小学校低学年からの丁寧な指導の積み上げも成果につながっていると考える。

### (3) 【短期目標2】の達成状況について

小学校は理科、中学校は国語、理科ともに、短期目標を達成した。なお、小学校の国語は目標値まで0.6ポイント満たしていないが、全国平均正答率と比較すると4.4ポイント上回っている。

【短期目標2】4年ぶりに実施された理科は、小・中学校ともに、全国平均正答率との比較で上回った。短期目標値も、小学校理科で2.7ポイント、中学校理科で0.7ポイント上回り、目標を達成した。小学校、中学校ともに学力の定着に向けた学校の取組の成果が表れている。今後も基礎学力の向上とともに、活用する力を育むための発展的学習を充実していく必要がある。

### (4) 【短期目標3】の達成状況について

家でほぼ毎日又は週に4～5日くらい勉強する児童・生徒の割合は、小学校で63.7%（前年度比1.3ポイント減少）、中学校は59.7%（同7.9ポイント減少）であった。

家でほとんど勉強しない児童・生徒の割合は小学校が15.7%（前年度比1.0ポイント増加）、中学校が11.5%（同2.7ポイント増加）であった。

**【短期目標3】** 小・中学校ともに、「家でほぼ毎日又は週に4～5日くらい勉強する児童・生徒の割合」は減少し、「家でほとんど勉強しない児童・生徒の割合」は増加した。これは、コロナ禍において、先行き不透明な状況が続く中の不安感等が家庭学習に影響したと考えられる。

小・中学生ともに家庭学習の定着が求められるが、タブレット端末を活用した学習は目新しく、楽しい学習となっていることから、勉強として意識していないことが回答につながっていると考えられる。

#### (5) 【長期目標1】及び【長期目標2】の達成状況について

**【長期目標1】** 目標に向けていつもコツコツ学習する児童・生徒の割合は、小学6年生では63.2%（目標比－6.8ポイント）、中学3年生では61.4%（目標比＋1.4ポイント）である。

**【長期目標2】** D・E層に属する児童・生徒の長期目標を達成した教科は、小学校では社会・理科・英語、中学校はない。

**【長期目標1】** 昨年度に引き続き、中学3年生で長期目標を達成した。小学6年生は目標値まで6.8ポイントである。中学校ではコロナ禍において、家庭で工夫して自習する時間が増加したことが向上した要因であると推測する。今後も、児童・生徒に対して、目標をもって計画的かつ継続的に学習を進める大切さを伝えていく必要がある。

**【長期目標2】** 小学6年生の社会は、D・E層の割合が14.9ポイント減少し、大幅な向上がみられる。従来の紙プリントとタブレット端末を効果的に活用し、家庭での「復習」「予習」「自習」の習慣を定着させるとともに、個々の学習状況に沿った適切な学びの提供を図っていくことが必要である。

### 第3 調査結果を受けての取組

#### 1 調査結果の公表

##### (1) 教育委員会の対応

区全体の傾向を示すため、「学年別、教科別、観点別の調査結果」及び「分析結果」を、区教育委員会ホームページで公表する。

##### (2) 学校の対応

###### ア 学校のホームページ等による「調査結果」及び「学力向上を図るための全体計画」の公表

自校の学年別、教科別、観点別の調査結果とともに、調査結果の分析、「学力向上を図るための全体計画」（学校全体の学力向上の取組計画）を、学校のホームページや学校だより等で公表する。

###### イ 児童・生徒及び保護者に対する「個人票」の返却

児童・生徒及び保護者に対して、通知表の配布時期等において、今後の課題や取り組むべきことを説明しながら、個人票を返却する。

#### 2 学力向上を図るための取組

##### 「墨田区学力向上新3か年計画（第2次）」の推進

「墨田区学力向上新3か年計画（第2次）」における基本方針に基づき、児童・生徒の学力向上のために「基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着」「思考力・判断力・表現力の育成」「自ら進んで学びに向かう力を養うこと」を実現するために新規に短期目標を設定し、令和4年度までの達成を目指す。

##### (1) 教育委員会からのメッセージ

全ての小・中学校の教員に対して、「各学校及び個々の教員の学力向上の取組が進んでいること」及び「児童・生徒の学力が向上していること」を評価したメッセージを送付する。

##### (2) 学力向上ヒアリングの実施、学力向上プランの作成・実施

各学校の校長は、今回の調査結果を踏まえて、学力向上の取組を「学力向上を図るための全体計画」として作成する。

また、各学校の校長に対して、すみだ教育研究所・指導室がヒアリングを行い、計画に基づいた具体的な取組方法を協議し、10月以降の学力向上の取組の推進を図る。

教員は、校長が作成した「学力向上を図るための全体計画」を踏まえて、学力向上の取組を、「学力向上プラン」として作成する。

##### (3) 学力向上委員長の指名及び学力向上委員会の設置

各学校に学力向上委員会の組織を設置し、校長が委員長を指名する。

学力向上委員会は、「学力向上を図るための全体計画」に基づき、学力向上に関する取組内容や取組方法を定め、個々の教員の役割を明確にする。

##### (4) 授業スタイルの確立・実施

教育委員会にて作成した指導方法「墨田区教師の授業スタイル」を各学校へ提示し、教員の授業改善、指導力の向上を図る。

##### (5) 学習内容を振り返る機会の設定

各学校において、学期末（9～10月・1～3月）に、学習ふりかえり期間を設定する。データベース化した学習プリント（学年、教科、単元ごとの「ふりかえりシート」）をタブレット端末で

活用できるようにし、各学校は授業や家庭学習に活用する。

#### (6) 学習内容を定着させるための教材の活用

学校は、授業の終末・宿題・単元末及び学期末の「学習ふりかえり期間」等にふり返しシートを活用して、繰り返し復習を行う。

理科と社会については、問題データベースプリントを活用し、児童・生徒の学習状況を把握し基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。

さらに上位層の児童・生徒のさらなる向上を図るために、より高度で発展的な学習を提供することで、指導の個別化を推進する。

児童・生徒用一人1台タブレット端末の配布に伴い、タブレット端末で活用できるデジタルドリルを整備する。基礎的・基本的な学習内容の定着から活用・発展問題まで、自動採点機能などデジタルの特性を生かして学習を進めることで、主体的に学習に取り組む態度を育成し、学力の定着を図る。

#### (7) 自分の考えを記述する教材の活用

発展的な学習の充実を図るために、「全国学力・学習状況調査」(文部科学省)の問題をICTのコンテンツ集に収録し、各学校が活用できるようにする。

#### (8) 「指導のポイント」の作成・活用

国及び区の学力調査により、課題がみられた学習内容について、指導のポイントを作成し、小中学校へ提供する。

#### (9) 授業及び放課後補習等の支援

「すみだスクールサポートティーチャー(すみだSST)」を各学校に派遣し、授業や放課後補習の学習支援を行う。

#### (10) すみだチャレンジ教室の実施

放課後に補習教室を開催し、児童・生徒を対象に基礎的・基本的な知識及び技能の定着や学習意欲の喚起を図る。

#### (11) 中学校入学プレブックの配布

小学6年生に対して、中学校入学前に、中学校入学に向けた心構えや中学校生活に関する内容をまとめた「中学校入学プレブック」を配布する。